

Shape your world



Ritsumeikan
Asia Pacific University

入学試験 ガイド

2020年

4月入学・9月入学



立命館アジア太平洋大学



留学生の割合
50%



外国籍教員の
割合
50%



日英で開講する
授業の割合

90%



アドミッション・ポリシー

学部共通

学部学生は本学に在学中、授業のみならず立命館アジア太平洋大学 (APU) という多文化キャンパスが内包するすべての学びの機会を活かし、卒業後に世界に寄与するための知識、スキル、態度を身につけることが望まれる。APUに在学する学部学生はそれぞれがこの多文化キャンパスでの積極的な交流を基に大学コミュニティ構成員全体の学びに対して貢献することが要求される。

このような学びを行うために、APUに入学する学部学生は、以下を有する必要がある。

- 1) コミュニケーションツールとしての日本語または英語の基本的能力
- 2) 反対言語学習に対する強い意欲と適性
- 3) 大学での学習に必要な基本的知識
- 4) 分析力、想像力、実的な問題解決能力の適性
- 5) すべての学びの機会を積極的に活用する意欲
- 6) 多文化環境での共生の適性

さらに、それぞれの学部においては、以下の側面を有する必要がある。

アジア太平洋学部

- 1) 多くの情報を統合し、多角的に物事を考え、それをまとめあげる力
- 2) アジア太平洋地域の社会文化についての興味・関心
- 3) 21世紀の社会に関する洞察力

国際経営学部

- 1) ビジネスについての興味・関心
- 2) 高い倫理性を持ち、ビジネスによるアジア太平洋地域の発展に関する関心
- 3) 21世紀の社会に関する洞察力

入学審査においては、上記の能力、知識、適性、意欲を総合的に判断するために、多角的な審査方法を用い、APUにおける学びに適した学部学生を受け入れる。

2020年度入試のポイント

得意分野やタイプに合わせた受験が可能となる多様な入試を設定!

- 一般入試 センター試験利用入試 ⇒ (2月) 7科目型・5教科型・3教科型、(3月) 後期型
独自入試 ⇒ (2月) A方式 [スタンダード3教科型]、英語重視方式、
センター試験併用方式
(3月) 後期分割方式、センター試験+面接による総合評価方式
- AO入試 ⇒ 総合評価方式、活動実績アピール方式、英語基準AO方式
- 帰国生徒入試 ⇒ 帰国生徒入試A、帰国生徒入試B

英語外部資格試験のスコアを活用できる!

- AO入試 ⇒ 活動実績としてアピールできます。
- 一般入試 ⇒ センター試験を活用する方式で、一定の基準を満たしたスコアを「外国語」科目の満点に換算します。
詳しくは一般入学試験要項で確認してください。

入学時から英語「で」学修できる!

【英語基準の入試で合格した場合】

- AO入試や帰国生徒入試では、英語基準の入試で合格した場合、英語「を」学ぶ授業が免除され、入学時から英語「で」学修できます。

【日本語基準の入試で合格した場合】

- 入学時のプレイスメントテストで一定の基準以上のスコアを満たした場合は、英語「を」学ぶ授業が免除され、入学時から英語「で」学修できます。

入学時期は4月入学と9月入学を設定!

- 自らの学びの設計に合わせて、4月入学と9月入学を選択できます。

学費負担が軽減されるAPU独自の奨学金制度を設定!

2019年4月入学者の12人に1人が、APU独自の奨学金の受給資格を得て入学しました。

- 国内学生優秀者育英奨学金 ⇒ 入学試験の成績優秀者に支給します。
- 国内学生修学奨励奨学金 ⇒ 出願前から申請できる経済支援を目的とした予約型奨学金です。

最寄りの試験地を選択できる!

- AO/帰国生徒入試の各回の試験を東京・大阪・福岡で実施します。一部の試験日には別府 (APU) でも実施します。
- 一般入試 (本学独自入試) を全国33試験地で実施します。
- 海外在住者を対象とした入試方式では、オンライン面接を実施します。

国内学生入試の受験で特別な支援を必要とする方へ

受験上の配慮を手配する場合があります。詳しくはアドミッションズ・オフィスにご相談ください。

目次

2020年度入試 のポイント	P.2
入学基準言語 について	P.3
英語能力試験 スコアについて	P.4
出願から 入学までの流れ	P.5
入試日程 カレンダー	P.6
AO入試 帰国生徒入試	P.7
編入学試験 転入学試験	P.13
一般入試	P.14
秋期入試	P.20
入学検定料	P.22
入学手続	P.22
学費	P.22
奨学金	P.23
入試結果データ	P.25
Q&A	P.26

APUにはあなたの「得意」を活かせる入試方式があります

APUでの学修や課外での様々な活動への意欲をアピールしたい！

小論文や面接といったAO入試への対策を活かしたい！

高校時代の学修や課外活動をアピールしたい！

英語運用能力や語学の資格をアピールしたい！

短期の海外留学経験での学びをアピールしたい！

長期の海外留学経験での学びをアピールしたい！

英語力がかなり高く大学でも最初から英語“で”学びたい！

海外在住での経験や学びを活かしたい！

これまでの学習の成果を活かしたい！

大学入試センター試験の結果を活用したい！
国立大学との併願で活用したい！

入学基準言語について

APUの教育の特色のひとつが、日本語と英語で授業を開講する「日英二言語教育」です。入学希望者は入学試験への出願時に入学基準言語として「日本語基準」、「英語基準」のいずれかを選択します。入学時には新入生全員が入学基準言語とは反対の言語科目のプレースメントテストを受け、その結果をもとに、それぞれの能力に応じた適切なレベルから必修言語科目の履修を開始します(3回生入学者を除く)。

日本語基準

日本国内の高等学校を卒業した国内学生の大多数は、日本語基準で受験し、入学しています。

日本語基準の国内学生は、1~2回生時は日本語開講の教養科目や専門教育科目を中心に履修します。同時に、言語教育科目「英語」を履修し、英語開講の専門教育科目が履修できる水準を目標に学修し、各々の英語力の伸長に応じて英語開講の履修科目数を段階的に増やしていきます。

日本語基準の国内学生については、入試方式によっては出願資格として英語力に関する要件を定めていませんが、入学時における標準的な英語力水準は、TOEFL iBT® Test 45~61点程度、TOEIC® L&R TEST 600~700点程度、IELTS (Academic Module) 5.0~5.5程度、英検® (CBTを含む) 2級以上程度です。

なお、日本語基準の国内学生については、英語開講の教養科目もしくは専門教育科目を20単位以上習得することを卒業の要件としています(卒業に必要な単位数: 124単位)。

英語基準

出願書類の記入から面接などの入試選考をすべて英語で実施します。入学当初から英語開講の教養科目や専門教育科目を履修しますので、中学・高校に相当する課程において英語で教育を受けた方や、英語圏の学校への長期留学を経験した方などに適しています。

英語基準の国内学生については、TOEFL iBT® Test 61点相当以上のスコアを有すること等を受験時の出願資格としていますが、入学者の標準的な英語力水準は、TOEFL iBT® Test 80~100点程度、TOEIC® L&R TEST 800~900点程度、IELTS (Academic Module) 6.0~6.5程度、英検® (CBTを含む) 準1級以上程度です。

なお、英語基準で入学した学生については、言語教育科目「英語」を必修とはしていませんが、選択科目として「英語上級」科目や「専修英語」(ビジネス英語英語多読、英語プロジェクト)の履修を認める場合があります。

※選択できる入学基準言語は入試方式によって異なります。

チャンスを逃さないために併願の仕組みを理解しよう

小論文と面接で評価 ▶「総合評価方式」⇒P.7

高校時代の様々な活動と面接で評価 ▶「活動実績アピール方式」⇒P.8

英語能力と英語での面接で評価 ▶「英語基準AO方式」⇒P.10

海外在住経験と面接を評価 ▶「帰国生徒入試A」⇒P.11

海外在住者向け入試 ▶「帰国生徒入試B」⇒P.12

得意な教科で受験 ▶「A方式」「英語重視方式」「センター試験併用方式(3教科型)」⇒P.14

センター試験の高得点科目を活用して受験 ▶「センター試験を利用した各方式」⇒P.15

3月にもある受験の機会

AO入試 ▶「総合評価方式(後期)」⇒P.7

一般入試本学独自方式 ▶「後期分割方式」⇒P.16

センター試験を活用 ▶「センター試験+面接による総合評価方式」
「センター試験方式(後期型)」 ⇒P.16

秋期入試(9月入学) ⇒P.20・21

書類審査と面接で評価
▶ 秋期AO入試

海外在住者向け入試
▶ 秋期・帰国生徒入試B

英語能力試験スコアについて

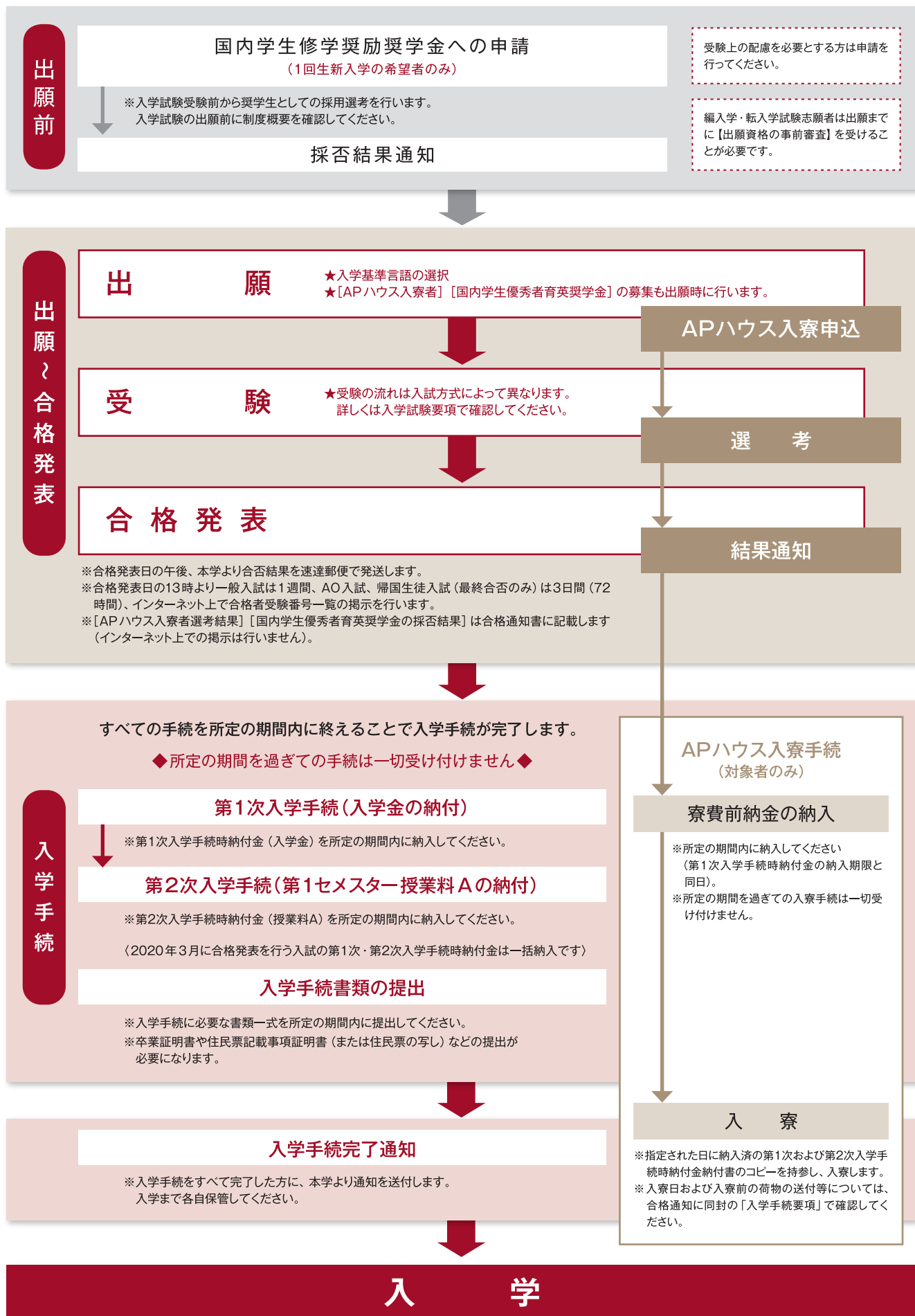
※英語能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が、2017年4月1日以降のものを有効とします。

方式・出願資格・評価	TOEFL iBT® Test	TOEIC® (L&R) TEST	TOEIC® (L&R,S&W) TESTS	IELTS (Academic Module)	英検® (CBTを含む)	TEAP (4技能)	TEAP (2技能)	GTEC (4技能)	GTEC (3技能)	TOEFL Junior® Standard	ケンブリッジ 英検	PTE Academic
「活動実績アピール方式(カテゴリーA)」出願資格	42	550	790	4.0	2級	226	108	1105	675	745	140	38
「[2回生]編入学試験・転入学試験」の日本語基準出願資格	55	650	790	5.0	準1級	271	対象外	対象外	対象外	対象外	148	42
「AO入試・特別入試・秋期入試」の英語基準出願資格 *英語基準AO方式 *帰国生徒入試A(国内在住) *帰国生徒入試B(海外在住) *秋期AO入試試験 *秋期・帰国生徒入試B(海外在住)	61	700	975	5.5	準1級	297	144	1260	780	対象外	160	45
「[3回生]編入学試験・転入学試験」の日本語基準出願資格	61	700	975	5.5	準1級	297	対象外	対象外	対象外	対象外	160	45
一般入試「英語外部資格試験スコア等保持者への「外国語」の特例措置」必須スコア	72	785	1095	5.5	準1級	334	144	1280	810	対象外	160	48
「[2回生][3回生]編入学試験・転入学試験」の英語基準出願資格	79	780	1225	6.0	1級	355	対象外	対象外	対象外	対象外	167	50

本誌に掲載しているTOEFL®およびTOEIC®はエデュケーション・テスト・サービス(ETS)の登録商標です。この冊子はETSの検討を受けまたはその承認を得たものではありません。L&RはLISTENING AND READINGの短縮形です。S&WはSPEAKING AND WRITINGの短縮形です。英検®は公益財団法人日本英語検定協会の登録商標です。

※2017年度に受験した「GTEC CBT」や「GTEC for STUDENTS」のスコアを利用したい場合は、事前にアドミッションズ・オフィスへ連絡してください。

出願から入学までの流れ



APU 入試日程カレンダー

2019年8月より順次、出願受付がスタートします。入試日程をよく確認のうえ、最適な受験スケジュールを組んでください。

出願期間 試験日 合格発表

		2019年8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月
4月入学	総合評価方式	前期①	8/5~21	9/7 9/28 または 9/29	10/8				
		②		9/8					
		中期①			10/4~16	11/2 11/23 または 11/24	12/3		
	②				11/3				
	後期						2/10~21	3/9 3/17	
	活動実績 アピール方式 ／ 英語基準 AO方式	第1回	8/5~21	9/14 または 9/15	10/1				
		第2回		9/27~10/9		11/2 11/12			
		第3回				11/29~12/11	1/25	2/4	
	帰国生徒 入試A (国内在住)	第1回	8/16~28	9/28	10/8				
		第2回			10/11~23	11/23	12/3		
第3回					11/29~12/11	1/25	2/4		
帰国生徒 入試B (海外在住)	第1回	8/8~9/4	9/25 ~ 27	10/8					
	第2回	9/5~10/9		10/30 ~ 11/1	11/12				
	第3回		10/10~10/30		11/20 ~ 22	12/3			
	第4回			10/31~11/20		12/11 ~ 13	1/14		
2~3回生 編入学 転入学 (※)	第1回		9/26~10/9	10/30 ~ 11/1	11/12				
	第2回		10/10~10/30		11/20 ~ 22	12/3			
	第3回			10/31~11/20		12/11 ~ 13	1/14		
一般入試	A方式						1/6~1/22	2/1 ~ 2/4	2/15
	英語重視方式						1/6~1/26	2/7	2/20
	センター試験併用方式						1/6~1/26	2/8 ~ 2/9	2/20
	後期分割方式							2/13~2/25	3/7 3/17
	センター + 面接							2/13~2/25	3/8 3/17
	センター試験方式 (後期型以外)						1/6~1/17	2/15	
	センター試験方式 (後期型)							2/13~3/1	3/17

		2019年9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
9月入学	秋期AO	第1回	10/11~23	11/23	12/10							
		第2回					2/21~3/4	4/4	4/14			
		第3回								5/9~20	6/20	6/30
	秋期・ 帰国生徒 入試B (海外在住)	第1回	9/5~10/9	10/30 ~ 11/1	11/12							
		第2回	10/10~10/30		11/20 ~ 22	12/3						
		第3回		10/31~11/20	12/11 ~ 13	1/14						
		第4回				1/9~2/5	2/26 ~ 28	3/10				
		第5回					2/6~2/26	3/25 ~ 27	4/7			
		第6回						2/28~4/1	4/22 ~ 24	5/12		
		第7回							4/3~5/6	5/27 ~ 29	6/9	
2~3回生 編入学 転入学 (※)	第1回		10/31~11/20	12/11 ~ 13	1/14							
	第2回				1/9~2/5	2/26 ~ 28	3/10					
	第3回					2/13~3/4	3/25 ~ 27	4/7				
	第4回						2/28~4/1	4/22 ~ 24	5/12			

※編入学・転入学を希望する場合、出願前に出願資格の事前審査が必要です。
詳しくは「入学試験要項」と本学入試情報サイト「APUmate.net」を参照してください。

総合評価方式

日本語基準
優秀者奨学金
修学奨励奨学金

趣 旨

志望学部への関心や入学後の学修等への意欲、自らの思考や意見を表現する力を問う選考を通じて、入学後の成長の可能性を総合的に評価します。

入学後の具体的な学修計画と目標を掲げ、その実現に向けて意欲的に取り組むことのできるみなさんの入学を期待しています。

選考方法

■第1次選考

- 出願書類による審査
- 筆記試験(小論文)
社会で生起する様々な問題に関する評論文・エッセイ等の課題文を読み、小論文を作成(試験時間90分、記述量1,200字)

■第2次選考

- 個人面接(約15分)



選考・評価のポイント

- 〈書類審査〉
- 志望学部への興味・関心
 - 入学後の学修等に対する意欲・熱意
- 〈筆記試験(小論文)〉
- 課題文に対する読解力
 - 論理的思考力
 - 文章表現力
- など

第1次選考
合格者



選考・評価のポイント

- 入学後の学修および正課外を含む学生生活全般への意欲
 - 応答の的確性
 - コミュニケーション能力
- など

出願期間 試験日 試験地 合格発表日

募集区分	出願期間 (最終日消印有効)	第1次選考			第2次(最終)選考		合格発表日
		試験日	試験地	結果通知日	試験日*2	試験地	
*1 前期	① 2019年 8月5日(月)~ 8月21日(水)	9月7日(土)	東京・大阪 福岡・別府	9月20日(金)	9月28日(土) または 9月29日(日)	東京・大阪 福岡・別府	10月8日(火)
	②	9月8日(日)					
*1 中期	① 2019年 10月4日(金)~ 10月16日(水)	11月2日(土)	東京・大阪・福岡	11月15日(金)	11月23日(土) または 11月24日(日)	東京・大阪 福岡	12月3日(火)
	②	11月3日(日)					
後期	2020年 2月10日(月)~ 2月21日(金)	3月9日(月) 第1次選考・第2次選考を同日に実施			東京・大阪 福岡	3月17日(火)	

*1 前期募集と中期募集は同一学部に出願する場合に限り①と②の併願ができます。また、併願の場合、①と②は同じ試験地とします。

*2 第2次選考日は本学が指定します。

※すべての入試方式と併願できます(同日実施の方式でも併願できます)。

出願資格

次の(1)(2)の両方に該当する者。

- (1) 出願学部への入学を希望し、合格した場合には入学する意思を持つ者。
- (2) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を卒業または2020年3月31日までに卒業見込みの者等、大学入学資格を有する者。

この方式の対策は?

- 志望理由は「なぜAPUで学ぶのか」「あなたの将来とAPUの学びはどう繋がるのか」などについて、自分の考えを整理しましょう。
- 小論文の対策をしっかりと。課題文の内容やポイントを正確かつ素早く把握することが重要。設問の意図を理解して自分の主張を論理的に表現する練習をしましょう。また、様々な文章に触れておくことも効果的です。
- 面接では志望理由も大事ですが、普段から社会情勢などにアンテナを張って自分の意見を表現する練習をしましょう。

活動実績アピール方式

日本語
基準

優秀者
奨学金

修学奨励
奨学金

趣 旨

英語能力、海外留学等の国際経験、学業、文化、芸術、スポーツ、ボランティア等、中学卒業後から出願までの期間で修得したさまざまな分野での活動実績・成果と、入学後の活動意欲や学修意欲を評価します。入学後の学修および正課外活動の両立を高いレベルで実現することをめざす人はもちろん、活動は継続しなくても、高等学校等での意欲的な活動により培われた能力を活かし、入学後の学修や自主的諸活動に積極的に取り組むことのできるみなさんの入学を期待しています。

選考方法

■第1次選考

- 出願書類による審査



選考・評価のポイント

- 志望学部の特長・領域への興味・関心
- 言語能力 ●コンクール・大会等での活動成果
- 海外での学修成果 ●取得資格等の水準
- エッセイ(諸活動における主体性等) など

第1次選考
合格者



■第2次選考

- 個人面接(約15分)

選考・評価のポイント

- 入学後の学修および正課外を含む
学生生活全般への意欲
- 応答の的確性
- コミュニケーション能力 など

出願期間 試験日 試験地 合格発表日

募集区分	出願期間 (最終日消印有効)	第1次選考 結果通知日	第2次(最終)選考		合格発表日
			試験日*	試験地	
第1回	2019年 8月5日(月)~ 8月21日(水)	9月6日(金)	9月14日(土) または 9月15日(日)	東京・大阪・福岡・別府	10月1日(火)
第2回	2019年 9月27日(金)~ 10月9日(水)	10月25日(金)	11月2日(土)	東京・大阪・福岡	11月12日(火)
第3回	2019年 11月29日(金)~ 12月11日(水)	2020年 1月14日(火)	1月25日(土)	東京・大阪・福岡	2月4日(火)

*第1回の第2次(最終)選考の試験日は、本学が指定します。

※すべての入試方式と併願できます(同日実施の方式でも併願できます)。

出願資格

次の(1)(2)の両方を満たし、かつ(3)(4)のいずれかに該当する者。

- (1) 出願学部への入学を希望し、合格した場合には入学する意思を持つ者。
- (2) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を2018年4月1日から2020年3月31日までに卒業または卒業見込みの者等、大学入学資格を有する者。

(3)【カテゴリーA(英語能力・留学経験アピール)】

次の①~③のいずれかに該当する者。

- ①英語能力に関して、TOEFL iBT® Test 42点相当以上のスコアを持つ者。
- ②International Baccalaureate (IB) のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。
- ③外国における高等学校に相当する課程で、正規の教育制度に基づき通算3ヶ月以上の教育を受けた者。

TOEFL iBT® Test 42点相当以上のスコア
P.4へ

(4)【カテゴリーB(言語・学芸・社会活動・スポーツ等アピール)】

中学卒業後から出願までの期間を通じた諸活動において優れた実績を持つ者*1 で、高等学校の評定平均値が5段階で3.5以上の者*2。

(アピールできる諸活動は、2015年4月2日以降のものに限ります。)

*1 次ページの「活動実績評価の目安」を参照ください。

*2 高等学校に相当する課程で、日本と日本国外の両方の高等学校に在籍した者は、日本の高等学校の評定平均値が5段階で3.5以上必要です。

この方式の対策は?

- 3ヶ月以上の短期留学でもアピールできます。留学で伸ばした語学力も資格をとってアピールしましょう。
- 語学の資格とクラブ活動での入賞など、複数の活動実績をアピールすることもできます。
- 語学の資格がなくても他の活動で実績があれば積極的にアピールしましょう。
- エッセイは、自らを振り返り、経験を通じて成長したことや困難をどの様に乗り越えることができたかなどを具体的に表現しましょう。

AO入試・帰国生徒入試

活動実績 評価の目安

出願するカテゴリー以外の活動実績もアピールすることが可能です。提出された活動実績はすべて評価します（ただし、同じ分野での評価は1つとします）。

分野	本学が入学者に求める活動実績・成果の水準（目安）
英語関連資格	TOEFL iBT® Test 61点程度（TOEIC® L&R TEST 700点、IELTS（Academic Module）5.5、英検® 準1級、GTEC（4技能）1260点、GTEC（3技能）780点、TEAP（R+Lの合計）144点、ケンブリッジ英検 160点等）
言語	<ul style="list-style-type: none"> ●【中国語】中国語検定4級、実用中国語技能検定4級、HSK2級 ●【韓国語】韓国語能力検定2級、「ハングル」能力検定4級 ●【スペイン語】スペイン語技能検定4級 ●【上記以外の言語】スピーチコンテスト参加
学業	<ul style="list-style-type: none"> ●IB Diploma保持者 ●IBプログラムの上級コース（HL）科目における優秀な学業成績・成果
留学経験	●3ヶ月以上の海外留学経験および留学先での優秀な学業成績・成果
生徒会活動 ボランティア 自主活動等	<ul style="list-style-type: none"> ●生徒会（会長・副会長等執行部）の活動や、社会的に注目・評価を得た（新聞に掲載された等）その他社会的な活動（ボランティア等） ●「日本の次世代リーダー養成塾」等、高校生対象の人材育成プログラムへの参加実績 ●高校生を対象とする弁論・スピーチ、ビジネスプラン、課題学習等各種コンテストでの入賞歴
文化・芸術	<ul style="list-style-type: none"> ●都道府県大会レベル以上のコンクール・コンテストへの出場経験、およびその成果 ※活動分野は特に限定しません。
スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ●都道府県大会レベル以上の試合・競技会等への選手（競技者）またはチームマネージャー等としての出場経験、およびその成果 ※種目は特に限定しません。
学術	<ul style="list-style-type: none"> ●スーパーグローバルハイスクール（SGHアソシエイト含む）での活動による研究会や発表会でのポスターセッション、研究発表の成果（ただし、成果物のコピー等に加え、主催者や教員からの推薦書、評価書等の客観評価資料〈書式は自由〉を添付すること。） ●社会的に注目・評価を得た学術分野の諸活動における取り組みやその成果
各種資格等	<ul style="list-style-type: none"> ●基本情報技術者試験合格、日商簿記2級以上 ●2年以上の公文式学習履歴があり、公文認定テストの高校基礎課程テスト（または最終教材修了テスト）で英語を含む2教科以上に合格

※過年度合格者の活動実績・成果【一部のみ】

- 1年間アメリカ合衆国留学、TOEFL iBT® Test 74点、高校生英語ディベートコンテスト県準優勝
- 1年間オーストラリア留学、TOEIC® L&R TEST 755点、模擬国連会議地区大会参加
- タイでのボランティア・スタディツアー参加
- 日本の次世代リーダー養成塾参加
- 英検2級、生徒会長、県高校体育大会（馬術競技）2位
- 全国高校総合体育大会（水球）ベスト8
- 吹奏楽県コンクール金賞、全国高等学校総合文化祭文化連盟賞
- 全国高校将棋選手権女子個人の部優勝、将棋部部长

入学後の活動について

※入学後に本学のクラブ・サークルで活動の継続を希望する場合は、各クラブ・サークルの活動内容、練習・施設条件等について、必ずスチューデント・オフィス（TEL：0977-78-1104）に確認のうえ出願してください。

英語基準AO方式

英語基準

優秀者奨学金

修学奨励奨学金

趣旨

入学時から、英語「で」学修に取り組んでいくのにふさわしい能力を持つ人を対象とします。海外の学校出身者や国内外のインターナショナルスクール出身者等はもちろん、TOEFL iBT® Test 61点相当以上のスコアを保有する国内の高校出身者も積極的にチャレンジしてください。

選考方法

■第1次選考

- 出願書類による審査
※「志望理由書」「エッセイ」等は英語での作成になります。

! 選考・評価のポイント

- 志望学部への興味・関心
- (高等学校に相当する課程における)学修成果および自主的諸活動の成果
- 言語能力の水準 など

第1次選考合格者

■第2次選考

- 個人面接(約15分)
※面接は英語で行います。

! 選考・評価のポイント

- 入学後の学修および正課外を含む学生生活全般への意欲
- 応答的的確性
- コミュニケーション能力 など

出願期間 試験日 試験地 合格発表日

募集区分	出願期間 (最終日消印有効)	第1次選考 結果通知日	第2次(最終)選考		合格発表日
			試験日*	試験地	
第1回	2019年 8月5日(月)~ 8月21日(水)	9月6日(金)	9月14日(土) または 9月15日(日)	東京・大阪・福岡・別府	10月1日(火)
第2回	2019年 9月27日(金)~ 10月9日(水)	10月25日(金)	11月2日(土)	東京・大阪・福岡	11月12日(火)
第3回	2019年 11月29日(金)~ 12月11日(水)	2020年 1月14日(火)	1月25日(土)	東京・大阪・福岡	2月4日(火)

※第1回の第2次(最終)選考の試験日は、本学が指定します。
※すべての入試方式と併願できます(同日実施の方式でも併願できます)。

出願資格

次の(1)~(3)のすべてに該当する者。

- (1) 出願学部への入学を希望し、合格した場合には入学する意思を持つ者。
- (2) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を卒業または2020年3月31日までに卒業見込みの者等、大学入学資格を有する者。
- (3) 英語能力に関して次の①~③のいずれかに該当する者。

TOEFL iBT® Test 61点相当以上のスコア
※P.4へ

 - ① TOEFL iBT® Test 61点相当以上のスコアを持つ者。
 - ② International Baccalaureate (IB) のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。
 - ③ 日本の中学校と高等学校の課程に相当する期間に受けた教育の原則全科目(言語教育科目を除く)を英語で受講した者や英語を母語とする者等、十分な英語力を有していると本学が認めた者。

この方式の対策は?

- エッセイは、自らを振り返り、経験を通じて成長したことや困難をどの様に乗り越えることができたかなどを具体的に表現しましょう。
- この方式は英語力がかなり高く、大学でも最初から英語「で」学びたい人を対象としています。面接も英語で行いますので、英語能力に不安がないようにしておきましょう。

AO入試・帰国生徒入試

帰国生徒入試A(国内在住)

日本語
基準

英語
基準

優秀者
奨学金

修学奨励
奨学金

趣 旨

日本国内に在住する帰国生徒を対象に、海外での学修・生活経験と、その後の日本での学修活動を総合的に評価する入試方式です。言語や文化の異なる国・地域での体験を活かして将来活躍したいという思いを持つ人は、積極的にチャレンジしてください。

選考方法

■第1次選考

●出願書類による審査

※英語基準で出願する場合、「志望理由書」「エッセイ」等は英語での作成になります。



！選考・評価のポイント

- 志望学部への興味・関心
- 帰国生徒としての経験を通じた成長度
- 高等学校に相当する課程での学修成果
- 言語能力の水準

など

第1次選考
合格者

■第2次選考

●個人面接(約15分)

※英語基準で出願する場合、面接は英語で行います。



！選考・評価のポイント

- 入学後の学修および正課外を含む学生生活全般への意欲
- 応答の的確性
- コミュニケーション能力

など

出願期間 試験日 試験地 合格発表日

募集区分	出願期間 (最終日消印有効)	第1次選考 結果通知日	第2次(最終)選考		合格発表日
			試験日	試験地	
第1回	2019年 8月16日(金)～ 8月28日(水)	9月20日(金)	9月28日(土)	東京・大阪・福岡・別府	10月8日(火)
第2回	2019年 10月11日(金)～ 10月23日(水)	11月8日(金)	11月23日(土)	東京・大阪・福岡	12月3日(火)
第3回	2019年 11月29日(金)～ 12月11日(水)	2020年 1月14日(火)	1月25日(土)	東京・大阪・福岡	2月4日(火)

※すべての入試方式と併願できます(同日実施の方式でも併願できます)。

出願資格

出願時の所在地を日本国内に置き、日本国籍を有する者(日本に永住権を持つ者を含む)であって、次の(1)(2)の両方に該当する者。また、英語基準出願者は(3)も満たすこと。

(1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を2017年4月1日から2020年3月31日までに卒業または卒業見込みの者等、大学入学資格を有する者。

(2) 外国における修学期間(2005年4月1日以降を対象とする)に関して下記①または②に該当する者。

- ①外国において、正規の教育制度に基づく中学校・高等学校(Grade7以上)にあたる課程で通算2年以上の教育を受けた者。
- ②外国において、正規の教育制度に基づく小学校・中学校・高等学校にあたる課程で通算4年以上の教育を受けた者。

[英語基準出願者のみ]

(3) 英語能力に関して次の①～③のいずれかに該当する者。

- ① TOEFL iBT® Test 61点相当以上のスコアを持つ者。
- ② International Baccalaureate (IB) のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。
- ③ 日本の中学校と高等学校の課程に相当する期間に受けた教育の原則全科目(言語教育科目を除く)を英語で受講した者や英語を母語とする者等、十分な英語力を有していると本学が認めた者。

TOEFL iBT® Test 61点相当以上のスコア
P.4へ

この方式の対策は？

- 志望理由書、エッセイの作成時や面接では、日本国外で生活をし、教育を受けたことでどのような成長ができたのかをよく考えましょう。
- APUに入学した後で、自分の経験をどのように活用するのか考えてみましょう。
- 居住していた国や地域で使用していた言語の資格を取得していれば積極的にアピールしましょう。

帰国生徒入試B(海外在住)

日本語基準 英語基準 優秀者奨学金 修学奨励奨学金

趣 旨

出願時に海外に在住する帰国生徒を対象に、海外での学修・生活経験を積極的に評価する入試方式です。豊かな国際感覚を活かし、将来、国際舞台での活躍をめざす意欲的なみなさんの入学を期待しています。なお、面接はオンライン利用のため、一時帰国する必要はありません。

選考方法

■第1次選考

●出願書類による審査

※英語基準で出願する場合、「志望理由書」「エッセイ」等は英語での作成になります。

❗ 選考・評価のポイント

- 志望学部への興味・関心
- 帰国生徒としての経験を通じた成長度
- 高等学校に相当する課程での学修成果
- 言語能力の水準 など

第1次選考
合格者

■第2次選考

●個人面接／オンライン(約30分)

※英語基準で出願する場合、面接は英語で行います。

❗ 選考・評価のポイント

- 入学後の学修および正課外を含む
学生生活全般への意欲
- 応答の的確性
- コミュニケーション能力 など

出願期間 試験日 合格発表日

募集区分	出願期間 (最終日消印有効)	第1次選考 結果通知日	第2次(最終)選考試験日 ※下記の期間から本学が 日時を指定します。	合格発表日
第1回	2019年 8月8日(木)~9月4日(水)	9月20日(金)	9月25日(水)~9月27日(金)	10月8日(火)
第2回	2019年 9月5日(木)~10月9日(水)	10月25日(金)	10月30日(水)~11月1日(金)	11月12日(火)
第3回	2019年 10月10日(木)~10月30日(水)	11月15日(金)	11月20日(水)~11月22日(金)	12月3日(火)
第4回	2019年 10月31日(木)~11月20日(水)	12月6日(金)	12月11日(水)~12月13日(金)	2020年 1月14日(火)

※すべての入試方式と併願できます(同日実施の方式でも併願できます)。

出願資格

出願時の在住地を日本国外に置き、日本国籍を有する者(日本に永住権を持つ者を含む)であって、次の(1)に該当する者。また、英語基準出願者は(2)も満たすこと。

(1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を2017年4月1日から2020年3月31日までに卒業または卒業見込みの者等、大学入学資格を有する者。

[英語基準出願者のみ]

(2) 英語能力に関して次の①~③のいずれかに該当する者。

- ① TOEFL iBT® Test 61点相当以上のスコアを持つ者。
- ② International Baccalaureate (IB) のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。
- ③ 日本の中学校と高等学校の課程に相当する期間に受けた教育の原則全科目(言語教育科目を除く)を英語で受講した者や英語を母語とする者等、十分な英語力を有していると本学が認めた者。

TOEFL iBT® Test 61点相当以上のスコア
P.4へ

APハウス(学生寮)について

帰国生徒入試Bの合格者は、APハウス選考において優先的に入寮を許可します。

この方式の対策は?

- 志望理由書、エッセイの作成時や面接では、日本国外で生活をし、教育を受けたことでどのような成長ができたのかをよく考えましょう。
- APUに入学した後で、自分の経験をどのように活用するのか考えてみましょう。
- 居住していた国や地域で使用していた言語の資格を取得していれば積極的にアピールしましょう。
- 30分の面接は長く感じるかもしれませんが、志望理由を深めるだけでなく、さまざまな社会情勢にアンテナを張って考えを深めておくことも役に立つでしょう。

編入学試験・転入学試験

編入学試験・転入学試験

日本語
基準

英語
基準

4月入学

9月入学

趣 旨

さまざまな高等教育機関で獲得した知識をベースとして、さらに自らを高めようとする意欲に溢れたみなさんの入学を期待しています。なお、面接はオンラインで行います。

選考方法

■第1次選考

●出願書類による審査

※英語基準で出願する場合、「エッセイ」等は英語での作成になります。

❗ 選考・評価のポイント

- 編入学後・転入学後の学修への意欲
- 専門領域に対する興味・関心
- 在籍高等教育機関等での学業成績
- 言語能力の水準

など

■第2次選考

●個人面接／オンライン(約30分)

※英語基準で出願する場合、面接は英語で行います。

❗ 選考・評価のポイント

- 入学後の学修および正課外を含む学生生活全般への意欲
- 応答の的確性

など

第1次選考
合格者

出願期間 試験日 合格発表日

募集区分	出願期間 (最終日消印有効)	第1次選考結果通知日	第2次(最終) 選考試験日	試験地	合格発表日
4月入学	第1回	2019年 9月26日(木)	(第1回) 2019年10月25日(金)	オンライン	(第1回) 2019年11月12日(火)
	第3回	11月20日(水)	(第2回) 11月15日(金)		(第2回) 12月3日(火)
			(第3回) 12月6日(金)		(第3回) 2020年1月14日(火)
9月入学	第1回	2019年 10月31日(木)	(第1回) 2019年12月6日(金)	オンライン	(第1回) 2020年1月14日(火)
	第4回	2020年 4月1日(水)	(第2回) 2020年2月21日(金)		(第2回) 3月10日(火)
			(第3回) 3月19日(木)		(第3回) 4月7日(火)
			(第4回) 4月17日(金)		(第4回) 5月12日(火)

※すべての入試方式と併願できます(同日実施の方式でも併願できます)。

出願資格

出願資格の事前審査について

編入学・転入学を希望する場合、出願前に出願資格の事前審査が必要です。
詳しくは、「入学試験要項」と本学入試情報サイト「APUmate.net」を参照してください。

出願資格1(学修歴)および出願資格2(言語能力)の両方を満たす者。

出願資格1(学修歴)

【2回生編入学・3回生編入学】
次の①②のいずれかに該当する者。

- ①短期大学・高等専門学校を卒業または卒業見込み*の者。
- ②文部科学大臣の定める基準を満たす専修学校専門課程を修了または修了見込み*の者。ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。

* (4月入学)2020年3月31日までに
(9月入学)2020年9月20日までに

【2回生転入学】

大学に1年以上在学し30単位以上を修得している者、またはその見込み*の者。なお、日本国外の大学の場合は、大学に1年以上在学し卒業に必要な単位数の1/4を修得済であること、またはその見込み*であること。

【3回生転入学】

大学に2年以上在学し60単位以上を修得している者、またはその見込み*の者。なお、日本国外の大学の場合は、大学に2年以上在学し卒業に必要な単位数の1/2を修得済であること、またはその見込み*であること。

* (4月入学)2020年3月31日までに
(9月入学)2020年9月20日までに

出願資格2(言語能力)

【日本語基準入学】

- 2回生編入学・転入学：出願時点でTOEFL iBT® Test 55点相当以上のスコアを持つ者。
- 3回生編入学・転入学：出願時点でTOEFL iBT® Test 61点相当以上のスコアを持つ者。

【英語基準入学】

- 編入学・転入学(2回生・3回生)：出願時点でTOEFL iBT® Test 79点相当以上のスコアを持つ者。

TOEFL iBT® Test の各スコアに相当する成績
P.4へ

2月入試 ● アジア太平洋学部 (APS)・国際経営学部 (APM)

A方式 [スタンダード3教科型] [本学独自試験]

日本語
基準

優秀者
奨学金

修学奨励
奨学金

「3教科で総合的に評価する」APUのスタンダード入試

3教科の合計点で合否判定を行う方式。試験日が異なれば複数回の受験もできます。試験日・学部を問わず、出題形式・問題傾向は同じです。

英語
(120点)
80分

+

国語
(現代文のみ)
(100点)
80分

+

選択科目
(公民・地歴・数学)
(100点)
80分

英語重視方式 [本学独自試験]

日本語
基準

優秀者
奨学金

修学奨励
奨学金

「A方式と同一の出題形式で英語力が活かせる」方式

英語・国語・選択科目の3教科を受験し、「英語の得点」+「国語または選択科目の高得点」の2教科で判定します。

英語
(150点)
80分

+

国語
(現代文のみ)
(100点)
80分

または

選択科目
(公民・地歴・数学)
(100点)
80分

センター試験併用方式 (3教科型) [本学独自試験]

日本語
基準

優秀者
奨学金

修学奨励
奨学金

「英語と国語 (現代文) の本学独自試験に、センター試験の高得点を加えた合計点」で判定

センター試験後に出願できるため高得点科目が活かれます。

大学入試センター試験の教科・科目		+	本学独自試験科目	
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択		全科目のうち 高得点1科目を採用	英語
国語	「国語」			
数学	「数学I・数学A」、「数学II・数学B」			
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」			
地歴	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」			
理科	「『物理基礎』『化学基礎』『生物基礎』『地学基礎』から2科目」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」			
(100点)			(100点) 80分	(100点) 80分

【注1】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は1科目とみなします。
※大学入試センター試験の試験科目の取り扱いについての詳細はP.19をご覧ください。

A方式・英語重視方式・センター試験併用方式 (3教科型) 対策のポイント

- 本学の一般入試は高校で学んだ基礎学力を求めるものです。これまでの学びをしっかりと復習して基礎をしっかりと固めましょう。
- 過去問題に馴染み、解答の時間配分や順番を考えるなど本学試験への対策もしましょう。

2月入試 ● アジア太平洋学部 (APS) ・国際経営学部 (APM)

センター試験方式

日本語
基準

優秀者
奨学金

修学奨励
奨学金

英語
特例

大学入試センター試験の得点のみで合否を判定

高得点の教科・科目が活かれます。選択科目は高得点科目を自動的に採用します。

大学入試センター試験の教科・科目		配点		
7科目型	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択 <small>【注1】</small>	200点	
	国語	「国語」	200点	
	数学	「数学I・数学A」、「数学II・数学B」	高得点 5科目を採用	5科目で 500点 (各100点)
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目		
	地歴	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		
理科	「『物理基礎』『化学基礎』『生物基礎』『地学基礎』から2科目」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 <small>【注2】</small>			

大学入試センター試験の教科・科目		配点		
5教科型	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択 <small>【注1】</small>	200点	
	国語	「国語」	高得点 4科目を採用	4科目で 800点 (各200点)
	数学	「数学I・数学A」「数学II・数学B」から高得点1科目		
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目		
	地歴	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		
理科	「『物理基礎』『化学基礎』『生物基礎』『地学基礎』から2科目」 「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目 <small>【注2】</small>			

大学入試センター試験の教科・科目		配点			
		アジア太平洋学部	国際経営学部		
3教科型	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択 <small>【注1】</small>	200点	150点	
	国語	「国語」	150点	150点	
	数学	「数学I・数学A」、「数学II・数学B」	高得点 1科目を採用	150点	200点
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」			
	地歴	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」			
理科	「『物理基礎』『化学基礎』『生物基礎』『地学基礎』から2科目」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 <small>【注2】</small>				

※大学入試センター試験の試験科目の取り扱いについての詳細はP.19をご覧ください。

【注意事項】 【注1】英語能力試験のスコア等が一定基準に達している場合、特例措置の対象となります。詳しくはP.17をご覧ください。
【注2】「『物理基礎』『化学基礎』『生物基礎』『地学基礎』から2科目」は1科目とみなします。

センター試験方式の併願

各科目、教科型の併願はもちろん、両学部の併願もできます。
また、併願時の入学検定料は1出願目が18,000円、2併願目以降が各10,000円となります(後期型を除く)。

一般入試の出願は
インターネット出願のみです。

3月入試 ● アジア太平洋学部 (APS) ・国際経営学部 (APM)

後期分割方式 【本学独自試験】

日本語
基準

優秀者
奨学金

修学奨励
奨学金

「英語+国語の2教科」で実施

2月実施の入試結果を確認した後も出願できる英・国2教科で実施する方式です。

英語 (120点) 80分	+	国語 (現代文のみ) (100点) 80分
---------------------	---	--------------------------------

後期分割方式の学部間併願

1回の受験で両学部の併願ができます。また、併願の場合の入学検定料は2併願目が10,000円となります。

センター試験 + 面接による総合評価方式 【本学独自試験】

日本語
基準

優秀者
奨学金

修学奨励
奨学金

英語
特例

「大学入試センター試験の得点+面接により、基礎学力や意欲、適性を総合的に評価する」方式

センター試験の得点(300点)と面接の得点(300点)により、基礎的な学力に加えて志望学部への興味・関心や入学後の学修意欲等を総合的に評価します。なお、センター試験の得点率が60%(合計得点180点)以上であることが合格の必要条件となります。

大学入試センター試験の教科・科目			配点	+	本学独自試験	配点	試験時間
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択 <small>【注1】</small>	高得点 2科目 を採用	100点		面接 試験日に持参する 「志望理由書」の 内容に関する 質疑応答等	300点	約15分
国語	「国語」						
数学	「数学I・数学A」、「数学II・数学B」						
公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から 高得点1科目						
地歴	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」						
理科	「『物理基礎』『化学基礎』『生物基礎』『地学基礎』から2科目」 「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目 <small>【注2】</small>	2科目で 200点 (各100点)					

【注1】英語能力試験のスコア等が一定基準に達している場合、特例措置の対象となります。詳しくはP.17をご覧ください。

【注2】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は1科目とみなします。

※大学入試センター試験の試験科目の取り扱いについての詳細はP.19をご覧ください。

⚠ 面接試験評価のポイント ●志望学部への興味・関心 ●入学後の学修計画の具体性 ●入学後の学修・正課外活動を含む学生生活全般への意欲等

センター試験方式(後期型)

日本語
基準

優秀者
奨学金

修学奨励
奨学金

英語
特例

「大学入試センター試験の得点のみで合否判定する」方式

アジア太平洋学部と国際経営学部の両学部を併願できます。

大学入試センター試験の教科・科目			配点
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択 <small>【注1】</small>	高得点 3科目を採用	200点
国語	「国語」		
数学	「数学I・数学A」「数学II・数学B」から高得点1科目		
公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目		
地歴	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		
理科	「『物理基礎』『化学基礎』『生物基礎』『地学基礎』から2科目」 「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目 <small>【注2】</small>		3科目で 600点 (各200点)

【注1】英語能力試験のスコア等が一定基準に達している場合、特例措置の対象となります。詳しくはP.17をご覧ください。

【注2】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は1科目とみなします。

※大学入試センター試験の試験科目の取り扱いについての詳細はP.19をご覧ください。

3月実施のAO入試との併願もできます。
【総合評価方式(後期)】試験日:2020年3月9日(月) 詳しくは入学試験要項で確認してください。

一般入試 INFORMATION

2020年3月31日までに大学入学資格を持つ者を対象に一般入学試験を実施します。
出願資格の詳細については「2020年度一般入学試験要項」で確認してください。

1 入試スケジュール

◆センター試験方式[全学部共通]

		2月選考			3月選考	
教科・科目型		[7科目型]	[5教科型]	[3教科型]	[後期型]	
出願期間	インターネット*	1月6日(月)~17日(金)			2月13日(木)~3月1日(日)	
合格発表日		2月15日(土)			3月17日(火)	

◆本学独自試験[全学部共通]

試験日	2月							3月	
	1日(土)	2日(日)	3日(月)	4日(火)	7日(金)	8日(土)	9日(日)	7日(土)	8日(日)
入試方式	A	A	A	A	英語重視	センター併用 (3教科型)	センター併用 (3教科型)	後期分割	センター+面接
試験地	東京(市ヶ谷)・横浜・金沢・名古屋・草津・京都・大阪茨木・大阪南・神戸・広島・高松・福岡・大分							埼玉(大宮) 東京(八王子)	東京 大阪北 福岡
出願期間	インターネット*				1月6日(月)~22日(水)			1月6日(月)~26日(日)	
合格発表日	2月15日(土)				2月20日(木)			2月13日(木)~2月25日(火)	

※出願はWeb受付のみ。なお、調査書等の出願書類は別途郵送が必要となります(出願期間最終日の消印有効です)。

2 英語外部資格試験スコア等保持者への「外国語」の特例措置

TOEFL® Test、TOEIC® TEST等のスコアが基準以上であれば大学入試センター試験の「外国語」を満点とします。

下記①~⑤の入試方式で受験する者のうち、本学が指定する英語能力試験において下記の基準以上のスコア・等級を持つ者は、それらを証明する書類(コピー)を出願時に提出してください。大学入試センター試験「外国語」の得点を満点と換算し、合否判定に用います。

【対象となる入試方式】

対象となる入試方式には  を表示しています。

- ①センター試験方式 7科目型
- ②センター試験方式 5教科型
- ③センター試験方式 3教科型
- ④センター試験+面接による総合評価方式
- ⑤センター試験方式 後期型

●大学入試センター試験「外国語」を満点として扱うスコア・級位

・TOEFL iBT® Test 72点相当以上

TOEFL iBT® Test 72点相当以上のスコア
P.4へ

3 学部・方式の併願

※入学検定料についてはP.22をご覧ください。

2月実施(本学独自試験方式)

[試験日が異なる場合]

- ①試験日が異なれば、学部や方式を問わず併願ができます。例えば、A方式では最大4回、センター試験併用方式では最大2回の出願ができます。
- ②複数の試験日に出願した場合(受験番号が複数ある場合)、受験番号ごとに合否判定を行います。

[同一試験日の場合]

同じ試験日に併願はできません。複数出願した場合は、実際に受験した受験番号・学部・方式のみ合否判定を行います。

3月実施(本学独自試験方式)

後期分割方式では1受験でアジア太平洋学部と国際経営学部を併願できます(入学検定料10,000円が別途必要)。また、「後期分割方式」と「センター試験+面接による総合評価方式」、AO入試「総合評価方式(後期)」を併願することもできます。

※「総合評価方式(後期)」は、インターネットでの出願はできません。

センター試験方式

2月実施と3月実施のいずれも学部間の併願ができます。また、2月実施では7科目型・5教科型・3教科型の併願ができます。

4 本学独自試験について

英語の出題範囲

- 英語(コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、コミュニケーション英語III、英語表現I、英語表現II)から出題します。

国語の出題範囲

- 国語の「国語総合(近代以降の文章)」、「現代文B」から出題します。

選択科目の出題範囲

- 政治・経済、日本史B、世界史B、地理B、数学(数学I・数学II・数学A・数学B)を対象とします。

合否判定について

- 合否判定は各入試方式において定められた試験科目の合計点で行います。
- 複数回受験した場合、それぞれの受験について合否を判定します。

得点調整について

試験日や解答科目による問題難易度の差によって生じる不公平を是正するため、本学独自試験において以下の得点調整を行います。

- 同一方式の試験を複数の試験日で実施する場合は科目ごとに試験日間の得点調整を行います。
- 「選択科目(公民、地理歴史、数学)」については科目間の得点調整を行います。
- いずれも、試験日や選択科目ごとの平均点および標準偏差の差を補正することができる統計的方式にもとづいて、個々の受験生の得点を調整します。

5 大学入試センター試験科目の取り扱い

※過年度の成績は使用できません。

「令和2年度大学入試センター試験」（以下、センター試験）で受験した科目の成績を、センター試験方式、センター試験併用方式、センター試験+面接による総合評価方式で合否判定に使用します。本学の入学試験で使用できない科目や必要以上の科目数を受験しても構いませんが、出願する入試方式において定められたセンター試験の科目を必要数受験してください。科目が不足する場合は不合格となります。また、使用する科目を出願時に届け出る必要はありません。「高得点科目採用」は、各入試方式において定められたセンター試験科目を受験していれば高得点の科目から自動的に採用されます。

それぞれの入試方式で定められた科目の配点とセンター試験での配点異なる場合は得点換算を実施します。

■外国語

センター試験の「英語」は、筆記試験（200点）とリスニング（50点）が出題されます。本学の入学試験では、下記（1）（2）のうち高得点となる方を自動的に採用し、各方式の点数に換算します。なお、（1）（2）の採用について事前申請等は不要です。

- （1）筆記とリスニングをあわせた250点満点を200点満点に換算。
- （2）筆記のみで200点満点（リスニングを受験しなかった場合を含む）。

また、「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」もすべての学部で使用できます。

■国語

センター試験の「国語」は、近代以降の文章（2問100点）、古典〔古文（1問50点）、漢文（1問50点）〕で構成されています。本学の入学試験では、下記（1）（2）のうち高得点となる方を自動的に採用し、各方式の点数に換算します。なお、（1）（2）の採用について事前申請等は不要です。

- （1）「近代以降の文章」のみの100点満点を200点満点に換算。
- （2）「近代以降の文章」「古文」「漢文」のすべてをあわせた得点で200点満点。

■数学

センター試験の「数学」は、数学①と数学②の2つの試験時間帯に分けて実施されます。本学の入学試験では、数学①は「数学I・数学A」、数学②は「数学II・数学B」の得点を使用します。使用できる科目および使用方法は各入試方式のページで確認してください。主な使用方法は以下の通りです。

- （1）「数学I・数学A」「数学II・数学B」から高得点1科目…高得点の1科目のみ採用候補とします。そのうえで各入試方式において定められた科目数だけ、他の教科の採用候補も含めた高得点科目から自動的に採用します。
- （2）「数学I・数学A」、「数学II・数学B」…いずれの科目も採用候補とします。そのうえで各入試方式において定められた科目数だけ、他の教科の採用候補も含めた高得点科目から自動的に採用します。

■地理歴史・公民

センター試験の「地理歴史・公民」は1科目または2科目を選択して受験できます。本学の入学試験では、地理歴史（「日本史B」「世界史B」「地理B」）と公民の得点を使用します。なお、公民科目の得点は下記のように使用します。〈「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目〉

※2科目を受験していても採用は高得点1科目のみ。

■理科

センター試験の「理科」は、以下の通り理科①と理科②の2つの試験時間帯に分けて実施されます。

理科①：「物理基礎」「化学基礎」
「生物基礎」「地学基礎」

理科②：「物理」「化学」「生物」「地学」

理科①および理科②については、以下の選択方法をセンター試験出願時に申し出ることになっています。

- A：理科①から2科目
- B：理科②から1科目
- C：理科①から2科目および理科②から1科目
- D：理科②から2科目

出願できる言語基準は日英いずれもあります。

完全セメスター制により
入学後の学修条件は4月入学生と同様です。

高校の卒業時期が2020年3月の方も
出願できます。

外国の学校やインターナショナル・スクールでの
学修成果も積極的に評価します。

学生生活のスタートが国際学生の多くと同じになります。
様々な国・地域から集う国際学生の多くは9月入学です。

秋期AO入学試験

日本語
基準

英語
基準

優秀者
奨学金

修学奨励
奨学金

趣 旨

志望学部への関心や入学後の学修等への意欲、入学後の成長の可能性を総合的に評価します。多様な経験や考え方をもち、入学後の具体的な学修計画と目標を掲げ、その実現に向けて意欲的に取り組むことのできるみなさんの入学を期待しています。

選考方法

■第1次選考

●出願書類による審査

※英語基準で出願する場合、「志望理由書」「エッセイ」等は英語での作成になります。

! 選考・評価のポイント

- 入学後の学修等への意欲・熱意
- 志望学部への興味・関心
- 論理的な思考力や展開力
- 文章表現的的確性
- (高等学校に相当する課程における)学修成果
および自主的諸活動の成果
- 言語能力の水準

など

第1次選考 合格者

■第2次選考

●個人面接(約15分)

※英語基準で出願する場合、面接は英語で行います。

! 選考・評価のポイント

- 入学後の学修および正課外を含む
学生生活全般への意欲
- 応答的的確性
- コミュニケーション能力

など

出願期間 試験日 試験地 合格発表日

募集区分	出願期間 (最終日消印有効)	第1次選考 結果通知日	第2次(最終)選考		合格発表日
			試験日	試験地	
第1回	2019年 10月11日(金)~10月23日(水)	11月8日(金)	11月23日(土)	東 京 大 阪 福 岡	12月10日(火)
第2回	2020年 2月21日(金)~3月4日(水)	3月19日(木)	4月4日(土)	東 京 大 阪 府	4月14日(火)
第3回	2020年 5月9日(土)~5月20日(水)	6月5日(金)	6月20日(土)	東 京 大 阪 府	6月30日(火)

※すべての入試方式と併願できます(同日実施の方式でも併願できます)。

出願資格

次の(1)(2)のすべてに該当する者。また、英語基準出願者は(3)も満たすこと。

- (1) 出願学部への入学を希望し、合格した場合には入学する意思を持つ者。
- (2) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を卒業または2020年9月20日までに卒業見込みの者等、大学入学資格を有する者。

[英語基準出願者のみ]

- (3) 英語能力に関して次の①~③のいずれかに該当する者。

- ① TOEFL iBT® Test 61点相当以上のスコアを持つ者。
- ② International Baccalaureate (IB) のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。
- ③ 日本の中学校と高等学校の課程に相当する期間に受けた教育の原則全科目(言語教育科目を除く)を英語で受講した者や英語を母語とする者等、十分な英語力を有していると本学が認めた者。

TOEFL iBT® Test 61点相当以上のスコア
※P.4へ

秋期・帰国生徒入試B (海外在住)

日本語
基準

英語
基準

優秀者
奨学金

修学奨励
奨学金

趣 旨

出願時に海外に在住する帰国生徒を対象に、海外での学修・生活経験を積極的に評価する入試方式です。豊かな国際感覚を活かし、将来、国際舞台での活躍をめざす意欲的なみなさんの入学を期待しています。なお、面接はオンライン利用のため、一時帰国する必要はありません。

選考方法

■第1次選考

●出願書類による審査

※英語基準で出願する場合、「志望理由書」「エッセイ」等は英語での作成になります。

❗ 選考・評価のポイント

- 志望学部への興味・関心
- 帰国生徒としての経験を通じた成長度
- 高等学校に相当する課程での学修成果
- 言語能力の水準

など

第1次選考
合格者

■第2次選考

●個人面接／オンライン(約30分)

※英語基準で出願する場合、面接は英語で行います。

❗ 選考・評価のポイント

- 入学後の学修および正課外を含む
学生生活全般への意欲
- 応答の的確性
- コミュニケーション能力

など

出願期間 試験日 合格発表日

募集区分	出願期間 (最終日消印有効)	第1次選考結果通知日	第2次(最終) 選考試験日	試験地	合格発表日
第1回 ～ 第7回	2019年 9月5日(木) ～ 2020年 5月6日(水)	(第1回) 2019年10月25日(金)	2019年 10月30日(水) ～ 2020年 5月29日(金)	オンライン	(第1回) 2019年11月12日(火)
		(第2回) 11月15日(金)			(第2回) 12月 3日(火)
		(第3回) 12月 6日(金)			(第3回) 2020年 1月14日(火)
		(第4回) 2020年 2月21日(金)			(第4回) 3月10日(火)
		(第5回) 3月19日(木)			(第5回) 4月 7日(火)
		(第6回) 4月17日(金)			(第6回) 5月12日(火)
		(第7回) 5月22日(金)			(第7回) 6月 9日(火)

※すべての入試方式と併願できます(同日実施の方式でも併願できます)。

出願資格

出願時の在住地を日本国外に置き、日本国籍を有する者(日本に永住権を持つ者を含む)であって、次の(1)に該当する者。また、英語基準出願者は(2)も満たすこと。

- (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を2017年9月21日から2020年9月20日までに卒業または卒業見込みの者等、大学入学資格を有する者。

[英語基準出願者のみ]

- (2) 英語能力に関して次の①～③のいずれかに該当する者。

- ① TOEFL iBT® Test 61点相当以上のスコアを持つ者。
- ② International Baccalaureate (IB) のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。
- ③ 日本の中学校と高等学校の課程に相当する期間に受けた教育の原則全科目(言語教育科目を除く)を英語で受講した者や英語を母語とする者等、十分な英語力を有していると本学が認めた者。

TOEFL iBT® Test 61点相当以上のスコア
P.4へ

APハウス(学生寮)について

秋期・帰国生徒入試Bの合格者は、APハウス選考において優先的に入寮を許可します。

入学検定料／入学手続／学費

入学検定料

入学検定料は入試方式により異なります。

入試区分	入試方式	1出願あたりの入学検定料額	
AO入試 特別入試 秋期入試 編入学試験・転入学試験	総合評価方式(前期・中期)、活動実績アピール方式、英語基準AO方式、秋期AO入学試験	第1次選考: 10,000円 第2次選考: 25,000円	
	総合評価方式(後期)、帰国生徒入試A・B、秋期・帰国生徒入試B、編入学試験・転入学試験	35,000円	
一般入試	A方式、英語重視方式、センター試験併用方式、センター試験+面接による総合評価方式	35,000円	
	後期分割方式	1出願	35,000円
		2併願目	(上記に加えて) 10,000円
	センター試験方式(後期型を除く)	1出願	18,000円
		2併願目以降	(上記に加えて) 各10,000円
センター試験方式(後期型)		18,000円	

入学手続

入学手続は、所定の期間内に「入学手続時納付金(入学金および授業料A)」を納めるとともに、入学手続書類を提出することで完了します。入学手続に関する詳細は、合格者に送付する「入学手続要項」で確認してください。

●2020年度入学手続期間

入試区分	入試方式	入学手続時納付金の納付期間		入学手続書類提出期間(消印有効)
		第1次入学手続(入学金/200,000円)	第2次入学手続(第1セメスター 授業料A)	
〔4月入学〕 AO入試 帰国生徒入試 編入学試験・転入学試験	2020年2月までに合格発表を行う入試(帰国生徒入試Bを除く)	合格発表日の翌日～約10日間	合格発表日の翌日～3月10日(火)	2月14日(金)～3月10日(火)
	帰国生徒入試B 編入学試験・転入学試験*	合格発表日の翌日～約1ヶ月間		
	2020年3月に合格発表を行う入試	合格発表日の翌日～3月24日(火) (第1次・第2次一括納入)		合格発表日の翌日～3月23日(月)
〔4月入学〕 一般入試	A・センター試験方式(後期型を除く)	合格発表日の翌日～2月27日(木)	合格発表日の翌日～3月24日(火)	2月21日(金)～3月10日(火)
	英語重視・センター試験併用方式			
	後期分割方式	合格発表日の翌日～3月24日(火) (第1次・第2次一括納入)		合格発表日の翌日～3月23日(月)
	センター試験+面接 センター試験方式(後期型)			
〔9月入学〕	各方式	合格発表日の翌日～約半月から1ヶ月間	合格発表日の翌日～8月21日(金)	8月7日(金)～21日(金)

*編入学試験・転入学試験は、回により日程が異なります。

学費

1回生新入学1年間の学費(2020年度入学)
*全学部共通

入学金 ¥200,000	1回生時の授業料 ¥1,300,000	=	第1セメスター 授業料A ¥380,000 + 授業料B ¥270,000	+	第2セメスター 授業料A ¥380,000 + 授業料B ¥270,000
------------------------	-------------------------------	---	---	---	---

*入学金・授業料は改定されることがあります。

最短修業年限までの年間授業料額(見込額)				
	1回生時	2回生時	3回生時	4回生時
1回生入学	¥1,300,000	¥1,500,000	¥1,500,000	¥1,500,000
2回生入学		¥1,500,000	¥1,500,000	¥1,500,000
3回生入学			¥1,500,000	¥1,500,000

要卒単位数を超える単位の修得や5回生以上の場合

- 最短修業年限内に卒業に必要な単位(124単位)を超える単位を登録・取得した場合でも、追加して授業料を支払う必要はありません。ただし、特定のプログラムの履修に際して別途費用が必要になる場合もあります。
- 最短修業年限を超えて5回生以上になった場合の授業料は、授業料Aの1/2と受講登録した単位数分の授業料(22,500円×登録単位数)が必要です。

奨学金制度

立命館アジア太平洋大学では、本学独自の「国内学生修学奨励奨学金」や「国内学生優秀者育英奨学金」、ならびに「日本学生支援機構奨学金」をはじめとする奨学金団体や地方公共団体などの奨学金を取り扱っています。

それぞれの奨学金は、趣旨・対象・金額・募集の有無・募集時期などに相違があります。奨学金の受給を希望されるみなさんは、各種制度の内容をよく理解し、自らの学生生活の設計をしっかりと立てた上で出願してください。

(1) 本学独自の奨学金制度

本学では下記奨学金制度を有しています。現在、「大学等における修学の支援に関する法律」の成立に伴い国の奨学金制度が検討中のため、下記奨学金との併給関係については、上記確定後、詳細をお知らせします。

事前
予約型

経済支援を目的とした入学試験受験前から申請できる予約型奨学金

国内学生修学奨励奨学金

対象入試方式：2020年4月・9月入学 国内学生入学試験（1回生新入学）すべて ※編入学・転入学試験は対象外

採用人数：15名（第1期募集～第4期募集の合計）

奨学金額：授業料の半額に相当する額

支給期間：4年間 ※ただし、セメスター（学期）ごとに継続審査あり

支給方法：学費請求時に、奨学金の支給額を授業料と相殺する方法で支給します。

申請資格：下記（1）～（5）のすべてを満たす者。

- （1）本学への入学を強く希望し、入学試験に合格した場合には入学する意思を持つ者。
- （2）2020年度国内学生入学試験（1回生新入学のみ）を受験する者または合格者。
- （3）高等学校（またはこれに相当すると認められる教育機関）を次の期間に卒業・卒業見込みである者。
4月入学：2018年4月1日から2020年3月31日
9月入学：2018年9月21日から2020年9月20日
- （4）日本の高等学校を卒業（見込み）の者は、高等学校の評定平均値*が5段階で4.0以上の者。左記以外の高等学校またはこれに相当すると認められる教育機関（インターナショナルスクール、日本国外の高等学校等）卒業（見込み）の者は成績条件なし。
*卒業見込みの者は、高等学校の第1学年から第3学年1学期（2学期制の学校の場合は直近の学期）までの全体の評定平均値、既卒者は高校3年間全体の評定平均値。
- （5）家計支持者の「平成31年度（証明されている所得は平成30年分のもの）の所得証明書」記載の収入・所得金額が以下の者。（複数種類の所得がある場合は、個別に判定します。）

給与・年金収入金額（課税前）	その他、事業所得金額
600万円未満	197万円未満

選考方法：申請書類に基づく書類審査 ※本奨学金の申請・選考は、入学試験の可否に一切影響しません。

申請区分	申請期間（最終日消印有効）	採否結果通知（予定）
第1期募集	2019年 8月16日（金）～ 8月28日（水）	2019年 9月下旬
第2期募集	2019年10月11日（金）～10月23日（水）	2019年12月上旬
第3期募集	2019年12月 6日（金）～12月18日（水）	2020年 2月上旬
第4期募集*	2020年 4月 3日（金）～ 4月15日（水）	2020年 5月下旬

*2020年4月に入学した方は、第4期募集区分に申請することはできません。

申請方法：「国内学生修学奨励奨学金 募集要項」を確認のうえ、必要な書類をそろえて提出してください。募集要項は、受験生向け情報サイト「APUmate.net」からダウンロードするか、または電話（0977-78-1120）で請求してください。

入学試験合格者のうち成績優秀者に支給される奨学金

国内学生優秀者育英奨学金

対象入試方式：2020年4月・9月入学 国内学生入学試験（1回生新入学）すべて ※編入学・転入学試験は対象外

採用人数：55名

奨学金額：授業料の半額に相当する額

支給期間：4年間 ※ただし、セメスター（学期）ごとに継続審査あり

支給方法：学費請求時に、奨学金の支給額を授業料と相殺する方法で支給します。

申請方法：出願書類の所定欄にての申し出

※「国内学生修学奨励奨学金」と「国内学生優秀者育英奨学金」の併用受給はできません。両方に採用された場合は、入学手続き時にいずれか一方を選択していただきます。

その他の本学独自奨学金

(内容は予告なく変更される場合があります)

名称	種別	資格／対象	採用人数(年間)	金額
安藤百福名誉博士奨励賞	給付	学部の2回生(3セメスター生)・3回生(5セメスター生)で次のいずれかを満たす者 ①学業成績優秀 ②自主活動で顕著な成績を修めた者	8名以内	上限50万円
安藤百福名誉博士栄誉賞	給付	卒業予定者(8セメスター生)のうち、学業および課外活動で成績優秀かつ意欲的な進路の目標を掲げている者	2名以内	上限100万円
優秀学生奨励金	給付	全学年のうち所定の修得単位を満たし、かつ各学部、各セメスター学年毎に当該セメスター期の学業成績の最優秀者	30名程度	上限10万円
自主活動奨励金	給付	自主的諸活動において顕著な成果を修めた個人または団体	予算の範囲内で定める	団体上限10万円 個人上限5万円
国内学生経済支援授業料減免	給付	主たる家計支持者の死亡、失職等で家計が急変し、学業の継続が困難となった者	20名以内	授業料の50%減免
APU-Club・国内学生父母の会修学奨励奨学金	給付	国内学生経済支援授業料減免に採用された学生の内、APU-Club・国内学生父母の会会員子女	20名以内	20万円

(2) 本学以外の奨学金制度

日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構奨学金については、合格者に送付する入学手続要項で申し込みの詳細を確認してください。

第一種奨学金	
種類	貸与制・無利子
金額	自宅通学者 「最高月額」：54,000円 「最高月額」以外の金額：20,000円、30,000円、40,000円から選択できます。 自宅外通学者 「最高月額」：64,000円 「最高月額」以外の金額：20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、54,000円から選択できます。
出願資格	学力基準：高等学校最終2か年の成績の評定平均値が3.5以上(高等学校卒業程度認定試験に合格し、上記に準じると認められる者を含む)または、前所属機関で成績優秀な者 家計基準：父母など家計を支えている者の年収(税込み)の上限 (例)4人世帯・自宅外通学者の場合 ●給与所得・・・「最高月額」受給対象者：年収804万円以内／「最高月額」以外受給対象者：年収847万円以内 ●給与所得以外の世帯・・・「最高月額」受給対象者：年収396万円以内／「最高月額」以外受給対象者：年収439万円以内 (この金額は目安です。家族の人数や世帯の状況などにより異なります。)
貸与期間	貸与開始月から卒業するまでの最短修業年限。
第二種奨学金	
種類	貸与制・有利子(在学期間中は無利子、貸与利率は上限3%)
金額	(月額)20,000円から120,000円までの1万円単位の金額の中から選択できます。
出願資格	学力基準：本学入学により学力基準を満たします。 家計基準：父母など家計を支えている者の年収(税込み)の上限 (例)4人世帯・自宅外通学者の場合 ●給与所得・・・年収1,190万円以内 ●給与所得以外の世帯・・・年収782万円以内(この金額は目安です。家族の人数や世帯の状況などにより異なります。)
貸与期間	貸与開始月から卒業するまでの最短修業年限。
募集人数・採用発表	
募集人数	日本学生支援機構の決定によります。
採用発表	7月中旬頃に、採用学生本人へ通知します。

※緊急採用・応急採用奨学金：家計が急変した学生を対象に、随時出願を受け付ける制度があります。

※日本学生支援機構奨学金の2回生以降における募集は、毎春別途実施します。

給付型奨学金の申込方法や受給条件は日本学生支援機構のホームページで確認してください。

民間奨学財団奨学金(貸与または給付)／地方公共団体奨学金(貸与または給付)

- 奨学財団、地方公共団体によって内容が異なります。
- これらの団体の募集要項はAPUに募集依頼があり次第、スチューデント・オフィスのホームページに掲載します。
- 地方公共団体奨学金については、地方公共団体(都道府県など)の教育委員会へ直接問い合わせることをお勧めします。

入試結果データ

AO入試・特別入試結果 [2019年4月入学]

■総合評価方式

学部	志願者数	第1次選考合格者数*	合格者数
APS	435	117	76
APM	196	75	56
合計	631	192	132

※第1次選考と第2次選考を同時実施の後期は含んでいません。

■英語基準AO方式

学部	志願者数	第1次選考合格者数	合格者数
APS	37	27	21
APM	19	14	8
合計	56	41	29

■活動実績アピール方式

学部	志願者数	第1次選考合格者数	合格者数
APS	336	192	125
APM	128	94	64
合計	464	286	189

■帰国生徒入試A

学部	志願者数	第1次選考合格者数	合格者数
APS	38	25	18
APM	13	9	7
合計	51	34	25

※帰国生徒は、英語基準AO方式、活動実績アピール方式、秋期入試等、別の方式でも多数受験しています。

■帰国生徒入試B

学部	志願者数	第1次選考合格者数	合格者数
APS	18	8	4
APM	15	11	7
合計	33	19	11

秋期入試結果 [2018年9月入学]

■秋期AO入学試験

学部	志願者数	合格者数
APS	24	15
APM	18	13
合計	42	28

■秋期・帰国生徒入試B

学部	志願者数	合格者数
APS	22	15
APM	8	6
合計	30	21

編入学試験・転入学試験結果

■編入学試験・転入学試験 (2019年4月入学)

学部	志願者数	合格者数
APS	6	3
APM	5	1
合計	11	4

※表中の数値は2回生入学と3回生入学の合計です。

■編入学試験・転入学試験 (2018年9月入学)

学部	志願者数	合格者数
APS	9	5
APM	7	4
合計	16	9

※表中の数値は2回生入学と3回生入学の合計です。

一般入試結果 [2019年4月入学]

アジア太平洋学部 (APS)

入試方式	志願者数	受験者数	合格者数	満点	合格最低点	得点率
A方式	669	645	95	320	223	69.7
英語重視方式	143	138	18	250	197	78.8
センター試験併用方式(3教科型)	188	175	27	300	239	79.7
センター試験方式(7科目型)	95	95	41	900	699	77.7
センター試験方式(5教科型)	91	91	35	1,000	780	78.0
センター試験方式(3教科型)	384	384	95	500	426	85.2
後期分割方式	238	215	15	220	172	78.2
センター試験+面接による総合評価方式	63	53	6	600	515	85.8
センター試験方式(後期型)	25	25	4	800	679	84.9

国際経営学部 (APM)

入試方式	志願者数	受験者数	合格者数	満点	合格最低点	得点率
A方式	687	665	118	320	215	67.2
英語重視方式	137	131	22	250	188	75.2
センター試験併用方式(3教科型)	169	163	32	300	230	76.7
センター試験方式(7科目型)	129	129	54	900	688	76.4
センター試験方式(5教科型)	92	92	30	1,000	791	79.1
センター試験方式(3教科型)	369	368	96	500	416	83.2
後期分割方式	231	211	28	220	165	75.0
センター試験+面接による総合評価方式	26	20	4	600	493	82.2
センター試験方式(後期型)	23	23	7	800	676	84.5

Q 小論文の対策はどうすればよいですか？

A 本学の小論文は奇抜な発想を求めるものではありません。普段から様々な文章に親しむことが重要です。そして、自らの意見を文章にまとめること、それを誰かに読んでもらい評価してもらうことも対策になるでしょう。基本的な文章の作成技術も練習するのがよいでしょう。

Q 英語の資格をもっていないが、入試に不利ですか？

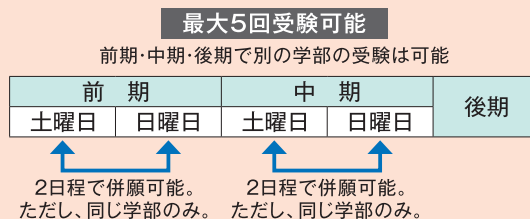
A 英語能力試験のスコアを保有している場合、加点要素になりえます。ただし、保有していない場合でも学業成績や志望理由書、面接の評価によって多くの受験生が合格をしています。

Q いくつかの入試方式を併願できますか？

A AO入試、帰国生徒入試、一般入試のすべての入試で併願ができます。

AO入試／帰国生徒入試

●総合評価方式は5つの日程があります。「前期」に2日程、「中期」に2日程、「後期」に1日程あり、最大5回受験機会があります。



●活動実績アピール方式と英語基準AO方式、そして帰国生徒入試Aには3つの日程があり、それぞれ最大3回受験ができます。試験日が他の入試方式と同日でも併願ができます（同じ日に2度試験を受けることになります）。

一般入試

- 本学独自方式である「A方式」「英語重視方式」「センター試験併用方式（3教科型）」は7日程ありますが、最大7回受験可能です。受験した回ごとに合否判定を行います。日程ごとに受験学部を変更することもできます。
- センター試験方式では、「7科目型」「5教科型」「3教科型」すべてで併願が可能です。両学部併願もできます。そのため最大6回の受験が可能です。
- 3月に実施される「後期分割方式」は1日程ですが1度の受験で両学部の併願が可能です。「センター試験方式（後期型）」も両学部併願ができます。

Q AO入試や帰国生徒入試で受験する入試日程により合格の有利、不利はありますか？

A 複数の試験日を設定している理由は、多くの受験生に受験機会を提供するためです。そのため、入試日程により合否の有利、不利はありません。ただ、早い時期に受験をした場合、仮に不合格になっても再受験する機会があるため、最終的に合格を得るために有利だと言えるかもしれません。

Q APハウスの入寮はどのように決まりますか？

A APハウス入寮は出願時に希望をする必要があります。希望者の中で入試成績が良い人から選抜し入寮合否を決めています。APハウスは国際学生新生が1年間暮らす国際寮です。そのため、国内学生新生の入寮可能者数が変動しますので、このような選抜を行っています。

Q 国内学生優秀者育英奨学金はどのように決まりますか？

A AO／特別入試においては、2次選考の面接評価が優れていることに加え、出願書類の評価が優れていることが求められます。一般入試においては、各方式の得点上位者になる必要があります。



Shape your world



Ritsumeikan
Asia Pacific University

立命館アジア太平洋大学
アドミッションズ・オフィス

〒874-8577 大分県別府市十文字原1丁目1番

TEL:0977-78-1120(平日9:00~17:30)

FAX:0977-78-1199

Email: apumate@apu.ac.jp <http://www.apumate.net>

